



“K O B E” を ^{ほぐ}解す

神戸スタディーズ #4
受講生募集!

せめぎあいに見る神戸の都市史

第1回 レクチャー | 2016/1/27(水) 19:00-20:30 | 第2回 フィールドワーク | 2/6(土) 14:00-18:00 | 第3回 トークセッション | 2/13(土) 16:30-18:00

講師: 村上しほり (都市史・社会史研究者)

モデレーター: 芹沢高志 (デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長)

会場: デザイン・クリエイティブセンター神戸 3階301 ※第2回は会場に集合後、神戸市内に移動します 主催: デザイン・クリエイティブセンター神戸

KII+O:
DESIGN AND CREATIVE CENTER KOBE

2013年の開催以来となるレクチャーシリーズ「神戸スタディーズ」の#4を開催します。

全3回で構成される今回は、近現代神戸の都市史を専門とする、研究者の村上しほりさんをお招きし、「KOBE」というまちに抱くイメージを、まちの痕跡や人びとのつながりを手がかりに解してみます。

都市はまるで生きているかのように、日々変わり続けています。

神戸の都市空間は、第二次世界大戦の前後、占領期、経済成長、震災などの大きな契機に加え、さまざまな人びとのくらしの営為によっても姿かたちを変えてきました。

今回は、わたしたちの暮らす神戸のなりたちをきっかけに、まちを歩き、感じ、語り合い、都市空間の読み方を、広い視野で学ぶ機会としたいと思います。

「神戸スタディーズ」とは？

「神戸ってどんなまち？」と聞かれて、あなたはなんと答えるでしょうか。さまざまな語られる神戸というまちのイメージをあらためて考えるため、多様な専門分野の方を講師に迎え、これまでなかった視点で神戸を見る「神戸学」をつくる試みです。

プログラム

第1回 レクチャー | 1/27(水)19:00-20:30

「概論：近現代神戸

「都市のなりたち・人びとのくらし」

戦後や震災にかぎらず、また都市にもかぎらず、いつでもどこでも複数の人間が暮らせば、せめぎあいが生じます。その解決を重ね、人も都市も変わり続けていく。身近な神戸を事例として、語り継がれなかった近現代都市空間の読み方を学びます。

第2回 フィールドワーク | 2/6(土)14:00-18:00

「商業のまち・復興のまち 三宮」

三宮は神戸のなかでも目まぐるしく更新されてきたまち。災害や占領の影響を受けるも商業が栄え、都心となり、震災によってさらに姿を変えました。かつてのまちの痕跡を歩いて辿り、くらしの記憶に触れます。

第3回 トークセッション | 2/13(土)16:30-18:00

「過去から未来へ：まちの変わる契機」

これまでの都市空間が変わる契機となった災害、社会の動き、くらしの記憶の層をふり振り返りつつ、これからの神戸というまちへの想いを、いまあらためて語り合います。

村上しほり 都市史・社会史研究者

人と防災未来センター 震災資料専門員
神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 研究員
1987年 神戸市出身。2014年神戸大学大学院修士。博士(学術)。語り継がれなかった地域の形成経緯と変容の契機に着目し、戦災復興過程・占領期の神戸に関する都市史を研究。共著に「盛り場はヤミ市から生まれた」(青弓社、2013年)、論文に「三宮東地区「三宮国際マーケット」の形成と変容過程について—戦後神戸におけるヤミ市と市街地形成に関する史的考察」(『日本建築学会計画系論文集』第78巻第693号、2013年)など。



芹沢高志 デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長

1951年東京生まれ。89年にP3 art and environment を開設。99年までは東長寺境内地下の講堂をベースに、その後は場所を特定せずに、さまざまなアート、環境関係のプロジェクトを展開している。2014年より東長寺対面のビルにプロジェクトスペースを新設。とかち国際現代アート展「デメーテル」総合ディレクター(02年)、アサヒ・アート・フェスティバル事務局(03年～)、横浜トリエンナーレ2005キュレーター、別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」総合ディレクター(09年、12年、15年)、さいたまトリエンナーレ2016ディレクター。



開催概要

神戸スタディーズ #4 「"KOBE"を解す—せめぎあいにみる神戸の都市史」

第1回 2016/1/27(水) 19:00-20:30 第2回 2/6(土) 14:00-18:00 第3回 2/13(土) 16:30-18:00
講師：村上しほり(都市史・社会史研究者) モデレーター：芹沢高志(デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長)
会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸 3階301 ※第2回は会場に集合後、神戸市内に移動します
主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸

参加費：無料 定員：各回25名(先着順/要申込み)

申込み：ウェブサイト (<http://kiito.jp>) からお申込みください。 ※申込みは2015/12/25(金) 11:00から開始します。

お問い合わせ

デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)
〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1-4
TEL: 078-325-2235 FAX: 078-325-2230
E-MAIL: info@kiito.jp
WEB: <http://kiito.jp/>

アクセス

阪神神戸三宮駅、阪急神戸三宮駅、JR三ノ宮駅より
フラワーロードを南へ徒歩20分、国道2号線を越えた神戸税関東向かい。
神戸市営地下鉄海岸線三宮、花時計前駅より徒歩10分
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



表面写真 完成したボートタワーと撤去前の神戸タワー 1968年頃 裏面写真(上から) 新開地本通 1950年6月/鯉川筋ガードより三宮を眺める。緑地帯にはバラック群 1946年(Harvey B. Arndt撮影) 神戸市三宮から元町方向を望む 1945年9月/神戸市街空中写真 1960年代



KIITO:
DESIGN AND CREATIVE CENTER KOBE
デザイン・クリエイティブセンター神戸